

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：水辺再生課
 担当名：総務・管理担当
 内線：5133

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B106	河川管理費（水辺再生課分）			一般会計	土木費	河川費	河川総務費	河川管理費		
事業期間	昭和42年度～	根拠法令	河川法第9条				宣言項目	03 大地震など危機への備えの強化		
							分野施策	020518 治水・治山対策の推進		
1 事業概要 県が管理する151河川を適正に維持管理し、県民の生命・財産を守ることは、河川管理者の責務である。そこで、適正な河川管理を行うため、河川境界整備、不法投棄対策及び河川巡視・点検等を実施する。 (1) 不法投棄防止対策 △ 278千円 (2) 河川愛護活動 △ 300千円 (3) 河川巡視強化対策 △ 73千円 (4) 不法投棄物撤去 △2,540千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 河川境界整備 河川境界図の作成 17,227千円 イ 廃川廃堤調査 廃川廃堤敷地の測量調査 2,772千円 ウ 不法投棄防止対策 不法投棄防止看板の設置等 3,745千円 エ 河川愛護活動 川の国応援団美化活動団体の活動支援等 3,639千円 オ 河川巡視強化対策 不法行為等の把握をするための河川巡視の実施 34,776千円 カ 不法投棄物撤去 不法投棄されたゴミ等の撤去 16,268千円 キ 河川管理事務 河川法の許可事務等を担当する非常勤職員の雇用 14,247千円 ク 河川総点検 損傷箇所等の詳細の把握のための委託点検の実施 19,000千円 (2) 事業計画 ア 河川の適正な維持・管理及び良好な河川環境の保全を図るとともに適正な利用を促進する。 イ 河川愛護意識の向上及び民間団体との協働により、河川美化活動を促進するとともに、不法投棄の防止に取り組む。 (3) 事業効果 河川巡視・点検を行い、不法行為・損傷箇所等の早期発見・早期指導を徹底することで、河川管理施設等を良好な状態に保つ。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 川の国応援団美化活動団体による河川美化活動 (5) 補正予算の概要 (1) 不法投棄防止対策：事務費の節減に伴う減額補正 (2) 河川愛護活動：事務費の節減に伴う減額補正 (3) 河川巡視強化対策：事務費の節減に伴う減額補正 (4) 不法投棄物撤去：事務費の節減に伴う減額補正						
2 事業主体及び負担区分 県(県 10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 事業に係る人件費： 9,500千円×6.5人=61,750千円 (2) 組織の新設、改廃及び増員 なし										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	△3,191	使用料・手数料							△3,191	111,674
現計額	114,865	63,905							50,960	